

アルファクラブ武蔵野(株) (さいたま市大宮区)



冠婚葬祭のライフサポート事業と親和性が高い
空き家運営サイトを事業譲受

大手互助会のアルファクラブ武蔵野(株)は、(株)あきやカンパニーが運営していた空き家の総合窓口「空き家ゲートウェイ」、空き家のマッチングプラットフォーム「キャリアゲJAPAN」の2サイトの事業一式に関する譲受契約を締結し、この6月から運営を開始した。

国内の空き家問題は年々深刻になり、近い将来、社会問題になると予測される。空き家がふえる要因として、少子高齢化の進行、相続した家の放置、所有者不明といった問題があげられる。空き家が多くなることで建物の倒壊や放火による火災、管理されていない建物が不衛生な状態となり、悪臭や治安の悪化を生じてしまう恐れもある。

空き家問題の一因となる少子高齢化や遺産相続の伴うもので、冠婚葬祭のライフサポート事業と親和性が高いため、同社では「空き家ゲートウェイ」「キャリアゲJAPAN」の事業を行なうことを決定した。

さらに、同社グループ会社(株)ユニクエストが展開する「小さなお葬式」の事業展開で培った加盟店ビジネスのノウハウを駆使して、国内の空き家情報が掲載されている「空き



家ゲートウェイ」「キャリアゲJAPAN」の事業をより発展させ、日本の空き家問題に貢献したいとしている。

TEL●048-650-3030 FAX●048-650-3035

アルテマイスター・(株)保志 (福島県会津若松市)



「ギャラリー厨子屋」
開廊20周年記念書籍を出版

アルテマイスター・(株)保志(本社福島県会津若松市、社長保志康徳氏)は、2002年に「ギャラリー厨子屋」(東京・銀座)を開廊して20年という節目を迎えた。

同社は1900(明治33)年以來「豊かな心を創る」をモットーに、仏壇・仏具の製造販売を手がけている。

創業100年時に、次の100年に向け時代にふさわしい「新しい祈りのかたち」を目指し、そのアンテナショップとしてギャラリー厨子屋を開廊した。

以来、第一線で活躍するデザイナー、アーティスト、工芸家などとともに、新作や企画展の開催などを行ってきた。

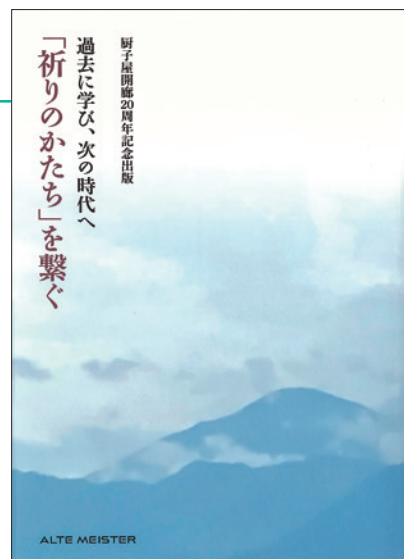
このほど、開廊20周年記念として「過去に学び、次の時代へ『祈りのかたち』を繋ぐ」を出版した。

開廊以来20年にわたり厨子屋での企画展などに携わっているコーディネーターの山田節子氏が、アルテマイスターとの20年を振り返る回顧録からはじまり、「これからの『祈りのかたち』を創る」と題したセクションでは、その象徴となったデザイン厨子を手がけたインテリアデザイ

ナーの内田繁氏の言葉を拾いながら、従来の概念を遥かに超えた「祈りの箱=厨子」のあり方を解く。加えて、内田氏がデザインした厨子を実際に手がけた職人による座談会も興味深い。

「これからの『祈りのかたち』を受け継ぐ」のセクションでは、厨子「勝常」の誕生物語が担当者からの秘話等で綴られ、商品に対する思いが感じられる。

同書は、単なる商品としての厨子の紹介ではなく、誕生秘話や職人の思い、矜持が感じられる一冊だ。



TEL●03-3538-5118 URL●<https://zushiya.com/>

アイビリーサーチ(株) (新潟県柏崎市)



ホール等設置型・3D遺影投影装置

「オゾンタイザー」(特許取得済)

特許業務支援ソフトなどを開発するアイビリーサーチ(株)は、ホールや式場等に設置して、ありし日の故人の写真や動画等を投影でき、さらに場内を除菌できる3D遺影投影兼オゾン発生装置「オゾンタイザー」を開発・販売している。

同製品は、LEDを並べた羽根の回転により、写真や動画を3D(立体)投影できる電照看板に、ウイルス等を不活化させる「オゾン」発生機能をハイブリッドした。それにより、新型コロナウイルスなどの感染予防効果を保持しつつ、まったく新しい遺影により、故人を偲ぶ時間を提供できる。



製品は特許取得済みであり、投影する画像は、葬儀現場の関係者がスマートフォンやパソコンで簡単に短時間に、写真や動画の制作が可能としている。

TEL●0257-22-9171 FAX●0257-20-1292

(一社) 供養の日普及推進協会 (東京都立川市)



新型コロナウイルス感染症による死亡者への供養
薬師寺東京別院にて特別法要開催

(一社) 供養の日普及推進協会は、新型コロナウイルス感染症に見舞われた方の供養、および感染対策従事者への感謝を示し、あらためて安全と健康の祈願を行なう特別法要を6月21日、東京・五反田の法相宗大本山 薬師寺東京別院でとり行なった。

当日は、同協会会員が参列し、はじめに国会議員で同協会顧問の馬淵澄夫氏が開会挨拶。その後、特別法要として薬師寺執事長の大谷徹英氏による講話、同協会顧問のデューク更家氏によるウォーキング講座が開講し、同協会最高顧問の八木原保氏が閉会挨拶をした。



また同日、薬師寺東京別院が日頃から勧めている写経として、同協会理事や会員が事前にしたためたものを奉納する法要も行なった。

TEL●042-847-9494 FAX●042-847-4133